

経営目標

校訓「 自主 ・ 責任 ・ 実践 」  
 学校教育目標 「 夢を描き 絆を深め 高め合う生徒」  
 ～ 輝きと潤いのある学校 ～

資質・能力

身に付けさせたい資質・能力  
 【 夢 】 将来の夢を描き、実現に向けて、粘り強く努力する姿  
 【 絆 】 相手の考えや行動を尊重して、自分の思いを伝え、より良い関係を築く姿  
 【 協同 】 創造性を働かせ、仲間と協力して、課題を解決する姿

重点取組

重点取組事項  
 1 「身に付けさせたい資質・能力」を意識した教育活動の展開（意図的な仕掛け）  
 2 ICT機器を活用した授業づくりと学力向上及び「学校における働き方改革の推進」  
 3 コミュニティ・スクールと地域学校協働本部（活動）の一体的推進（更なる地域とのつながりを目指す）

求める姿

目指す教職員像  
 1 感性豊かな教職員  
 2 確かな学力及び進路を保障する教職員  
 3 生徒を主役にできる教職員  
 4 「チーム砥用」として協働する教職員  
 5 不祥事の防止，教職員としての矜持

目指す生徒像  
 1 命を大切にし、心豊かで思いやりのある生徒  
 2 自ら学び、考え、創造し、共に高め合う生徒  
 3 心身ともに健康で、自他を尊重する生徒  
 4 正しく判断し、主体的に活動する生徒

目指す学校像  
 1 環境の整った美しい学校  
 2 生徒と教職員が相寄る学校  
 3 分かる授業で学力を高める学校  
 4 生徒の成長を保護者や地域とともに喜びあえる学校

経営の実践

校内研究

研究テーマ「思いや考えを伝え合い、高めあえる生徒の育成 ～言語環境や表現活動の充実を通して～」

研究の内容

- 1 授業における主体的、対話的な深い学びの実践。特に言語活動の授業における適切な位置付けや言語活動のための環境づくりに関すること。
- 2 学級や特別活動における互いの思いを伝えたり、自分のことを語ったりする場面の設定やその場面に必要な環境及び方法に関すること。
- 3 授業や学校生活において支援の必要な生徒への個に応じた指導のあり方に関すること。

校内専門委員会（企画委員会・生徒指導部会・特別支援教育部会・校内研究部会）の機能充実 「共通理解から共通実践」

「確かな学力」の育成

- 1 熊本の学び
  - ・子供を学びの主体とした授業づくり
  - ・個に応じた指導（振り返り）の充実
  - ・家庭学習の質の向上
- 2 英語教育
  - ・小中が連携した授業改善の推進

「豊かな心」の育成

- 1 生徒指導
  - ・「子供の居場所づくり推進テーブル」と生徒指導の3つの機能を大切にしたい取組の充実
  - ・いじめ・不登校の早期発見・早期対応
- 2 道徳教育
  - ・「考え・議論する道徳」に向けた授業改善

「健やかな体」の育成

- 1 学校体育
  - ・教育活動全体を通じた体力向上 他
- 2 学校保健・食育・学校給食
  - ・家庭や地域と連携した取組の充実他
- 3 学校安全
  - ・防災教育・安全教育の充実

社会に開かれた教育課程の実現

特別支援教育の充実

- 1 UDの視点に基づいた授業づくり
- 2 切れ目のない支援体制の整備
- 3 個別の教育支援計画の活用

人権教育の推進

- 1 推進体制の機能強化
- 2 教職員の基本的認識の深化を図る研修の充実
- 3 実践的な行動力を育むための指導方法等の充実
- 4 人権が尊重される授業づくりの充実

信頼される学校づくりの推進

- 1 不祥事防止の徹底
  - ・不祥事を絶対起こさないという意識高揚のための取組
- 2 働き方改革の推進
  - ・ワークライフバランスを意識した取組の推進

経営方針

経営の基本方針  
 教育の原動力は、「職員の和」。自立と信頼に基づく協働の関係とお互いに共感できる職員集団を構築しながら学校教育目標の実現をめざす。

経営連携

学校運営協議会・砥用中学校・砥用中学校PTA・美里町各種地域団体・SC，SSW等の専門家 他

経営根幹

人権尊重の精神に立った学校づくり

経営基盤

日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領・熊本県教育大綱・第3期くまもと「夢の架け橋」教育プラン  
 熊本の学び推進プラン・熊本県教育委員会各課取組の方向・宇城教育事務所取組の方向・美里町学校教育取組の方向